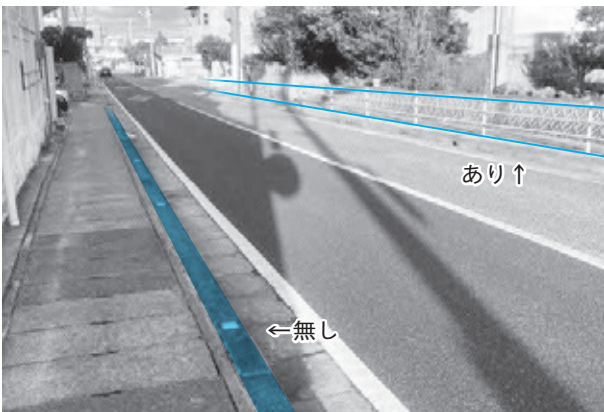


# 津嘉山小通学路の 安心、安全を

答 歩道も整備され  
安全は確保されている



大城 雅史 議員



ガードパイプある場所、無い場所

**問** 小学校付近の町道18号線は、両側に歩道はあるが横断歩道、信号がない。近隣住民より設置の要望があるが可能性について問う。

**総務課長** 信号機設置、横断歩道の設置の可能性について現場を確認し、与那原署に要請する。

**問** 県道128号線において、ガードパイプが設置されている場所と無い場所がある。設置することは出来ないか。

**副町長** 歩道の幅が狭く、排水路が布設されていることで物理的に設置が困難な場所と聞いている。歩行者の安全、安心確保のために道路管理者と協議、要請を行う。

**問** 今後の協議内容について伺う。

**まちづくり振興課長** 新たな対策としてドットライン、ラバーポール等の対策が有効と考えており協議していききたい。

## 保育士の確保状況を問う

**問** 現場は、人手不足が深刻化していると聞く。町内の保育園職員数の現状を問う。

**副町長** 町内の認可保育施設における保育士数は442名である。保育士の不足は6人であり、不足による定員割れ施設は4施設の状況である。

**問** 現在の園及び保育士の補助内容について問う。

**副町長** 町独自の就職支援策として、町内認可保育施設に就職した保育士に対して就職1年目、2年目に10万円を交付する「保育士就職一時金事業」、県の補助事業を活用した保育士確保対策を実施している。

## 草木の有効活用を

**問** 本町幼稚園、小中学校及び自治会より出る草木の有効活用について問う。

**副町長** PTA作業等及び自治会清掃から出た草木は、町内委託業者にて堆肥化を行っている。

**問** 堆肥化の取り組みについて各学校、自治会へどう周知するか。

**総務部長** 自治会、区長は承知していると認識している。学校ではHPや環境教育で出向いている事業にて周知を図って行きたいと考えている。